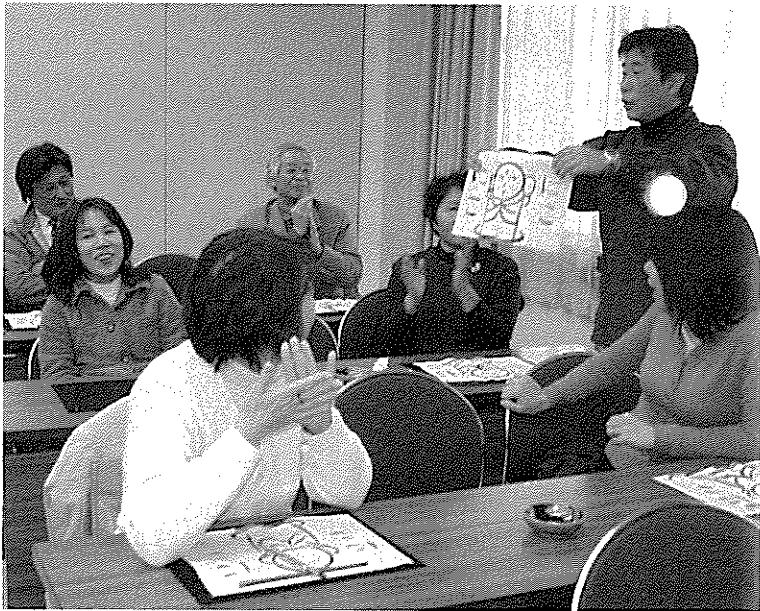


# きずな

思いやりの心で築く明るい地域

▼もちつき（豊丘小）



▲三校PTAとの合同講演会  
(講師:にわぜんきゅう氏)



▲三世代歩け歩け大会  
(小佐海岸)



新聞編集なんて初心者ばかりの私達が、こうして広報きずなを無事発行できました。部員一同、心から喜んでいます。

そして取材や編集を通じて、どれほど多くの方が家推協の行事を支えてくださっているかを知りました。また、子供達の元気でキラキラした姿に励まされ、とても頼もしく感じました。これからも楽しくわかりやすい紙面を工夫し、読者の皆様が「きずな」で結ばれるお手伝いができるならなあと思います。

部長 家田馨子

教育環境部  
部長 田中正信

教育環境部では地域の子供達の健全育成を目指し、あいさつ運動、豊浜地区三校PTAとの合同講演会、クリーン作戦、作品募集を行ってまいりました。活動を通して、学校と地域と家庭の連携でより良い相互関係を育していく事の大切さを実感した一年であります。互いに認め合い支え合っていく姿を子供達に伝える良い機会になればと思っております。子供達が安心して生活出来るよう教育環境部の活動に御協力よろしくお願い致します。



寒さの中、汗をかいて一生懸命歩いていました。  
「がんばれよ!」と大きな声で元気よく歩いていきました。  
今後も私達は地域の子供達をよく見て、声をかけて見守つていきたいと思います。

部長 家田敏之

物の栄養より心の栄養  
豊浜西駐在所 黒田安信

最近、先生の指導を逆恨みして自分の母校に落書きをするという事件がありました。少年にも言い分があると思いますが、警察に呼んで一人一人に注意をすると皆一様に「素直な子供達」です。

大相撲の尾車親方（元大関琴風）の弟子の教育方針に「物の栄養より心の栄養」という言葉がありました。昨今、物が無いような状況を探すのが大変な社会情勢ですが、若者に一番欠いているのが「心の栄養」ではないでしょうか。

社会のルールを「素直な豊浜っ子」に教える「心の栄養」を持とうではありませんか。それが豊浜の将来を担う若者に対する我々の義務だと思います。

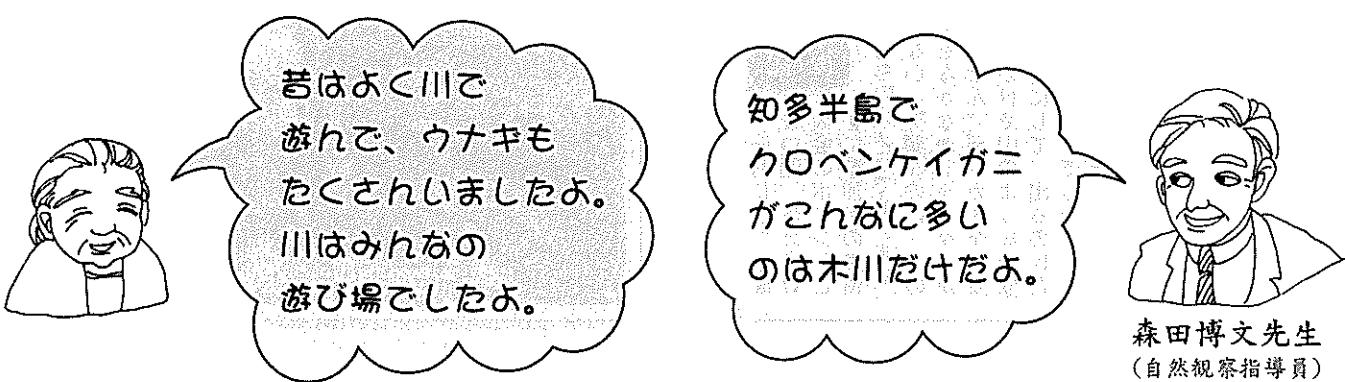
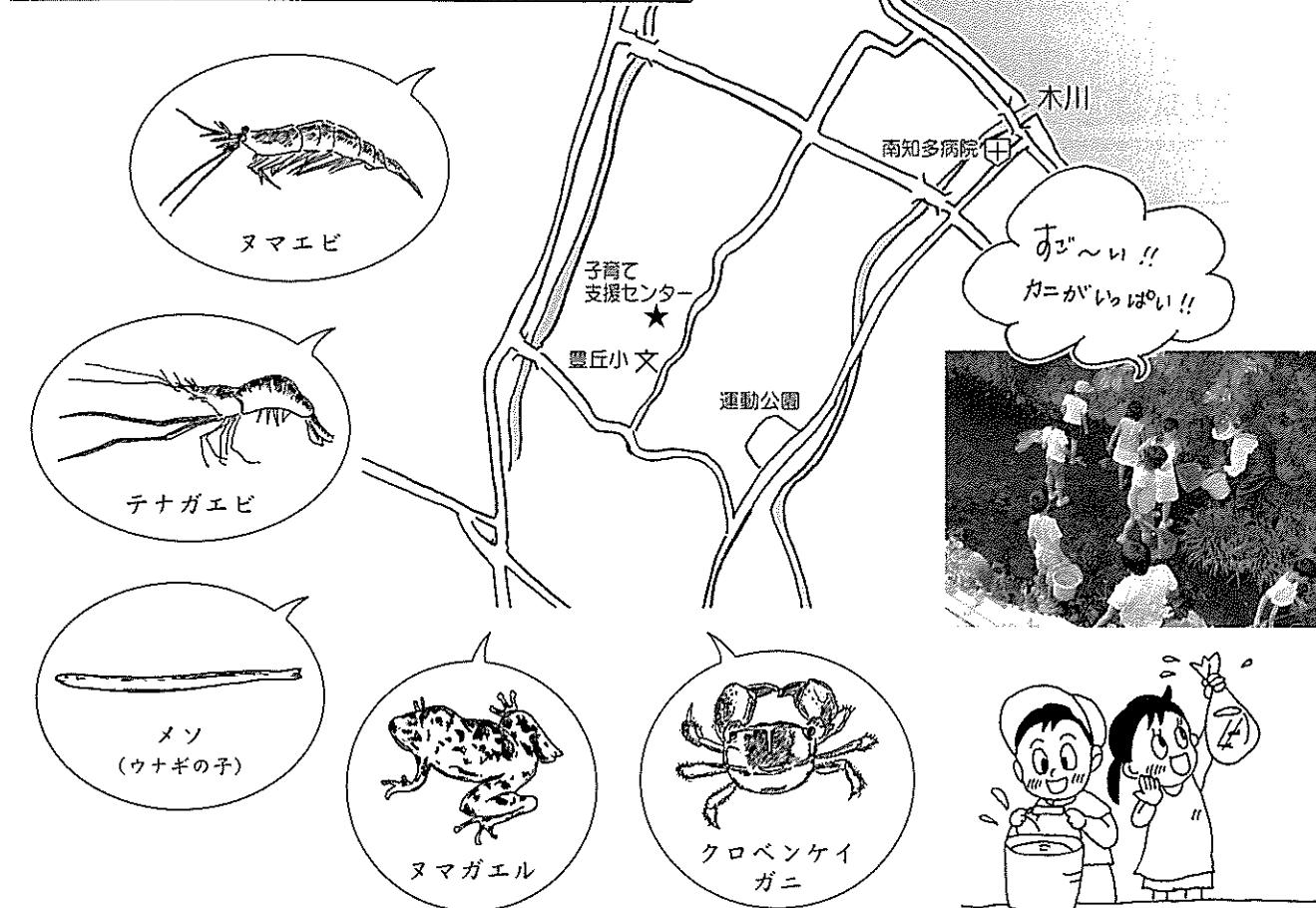


編後記  
かいい朝、歩け歩け大会のポイントごとに参加者の表情を何台ものカメラで追います。みんないい笑顔なのに、その瞬をなかなかシャッターが切れません。デジカメが普及したおかげで山のような画像を目の前にして、出るのはため息ばかり……でした。今号の広報発行にあたり原稿や写真、イラスト等に御協力をいただいた皆様、ありがとうございました。これからもご協力をお願いします。

# わが町・わが川 ~故郷の川を見直そう~



イラスト (鈴木裕利子さん)

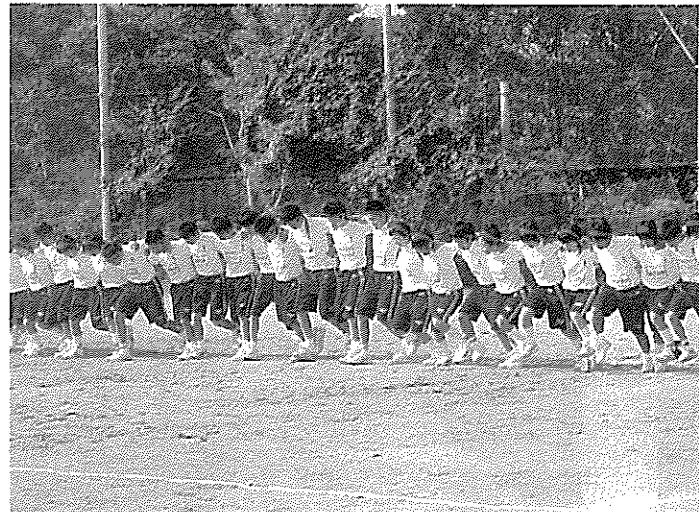


森田博文先生  
(自然観察指導員)

# ふれあい広場

豊中フェスティバル

豊浜中三年 藤田 良



今年のフェスティバルは、今までにない盛り上がりでした。フェスティバルまでの練習ではどのクラスも一致団結して、優勝目指して頑張っていました。一日目は文化祭。この日のメインは合唱コンクールでした。どのクラスもすごくやる気が伝わってきて、最高の歌声でした。二日目は体育祭。各自ではたくさんの声援があり、みんな一生懸命頑張ったと思います。応援合戦は、クラスの個性がみられました。みんなの心に一生残る二日間となりました。

## 運動会

須佐保育園母の会 白藤 忍

皆で作つたてるてるぼうず、願いが空の神様に通じたのかな。ぬける様な青い空の下、太鼓の音が響き渡りました。今日は、待ちに待つた運動会。玉入れ、綱引、徒競走、一等になりました。中でもお遊戯は、どの子も真剣な顔つきで、「一生懸命練習したよ!」と語っている様でした。

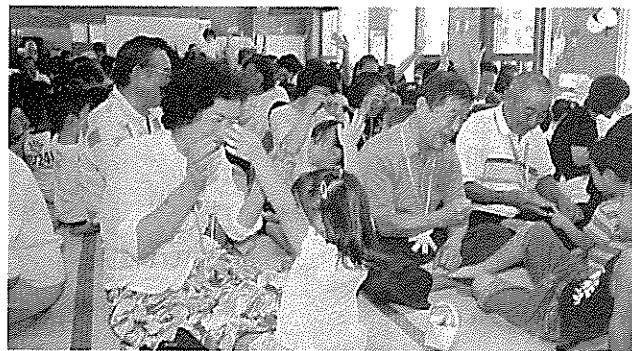


## 豊丘小学校運動会に参加して

乙方老人会(山吹会)会長 岡田 森夫

真夏を思わせる好天に恵まれた十月二日、豊丘小学校の運動会に老人会として参加しました。当地区は記憶にない程の以前から地域総ぐるみの協力で行なわれてきました。特に老人会は山田の山吹クラブとあわせ約六十名余の参加で老人パワーを発揮して運動会の盛り上げに一役買いました。なかでも、玉入れ等をはじめ三世代のふれあいも深められ、心地よい汗をかき楽しい一日を過ごすことができました。廃校の話を耳にしますが何らかの形でこの様な行事が続くことを切に願うものです。



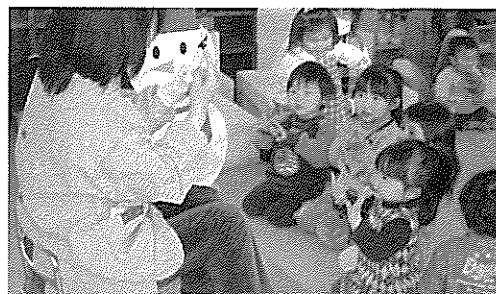


かるも保育所 祖父母会

大盛況です！

## 子育て支援センター

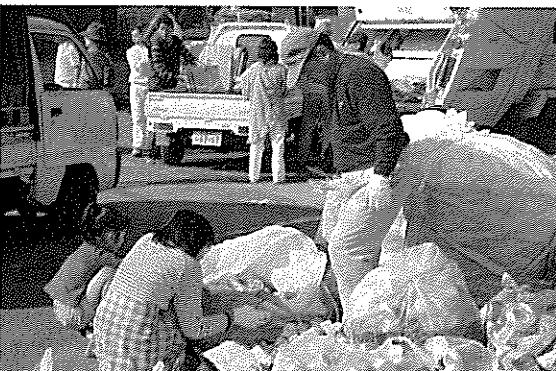
南知多子育て支援センターでは、親同士が子育ての悩みや喜びを分かち合える場、親子が楽しく安心して遊べる場を提供しています。



### リサイクル活動に参加して

豊丘小PTA 小笠原 重子

十一月五日豊丘小学校のリサイクル活動が行われました。天候にも恵まれ汗ばむ程の良い天気の中、豊丘の地区の皆様の協力のおかげで数多くのリサイクルが出来ました。一年生から六年生までの児童と先生方が頑張る姿は、やる気満々でその一生懸命回収に取り組む姿は、素晴らしいものでした。今でも私の心中に残っております。一人一人が、力を合わせて頑張つて下さったおかげで予定通り進む事が出来、無事に終えた事を心より感謝します。



### クリーン作戦に参加して実感した事

豊浜中2年 岸田 裕也

僕達は、十月十六日にクリーン作戦に参加しました。男子は、ごみ捨て場から、あい寿の丘の近くまで行き、小学校を通って、またごみ捨て場に戻つてくるルートでごみを拾いました。女子は、浜のごみを拾いました。実際にみんなでごみを拾つてみると、たくさんごみが捨ててありました。僕はクリーン作戦に参加して、ごみを捨てるのは簡単だけど、それを捨てきれないにするのはとても変だと実感しました。来年も参加して、きれいにしたいです。



### 秋 祭 り

豊浜小6年 菅野 ななみ

十一月十八日は、豊小秋祭りでした。私は六年生は、今まで待ちに待つたお化け屋敷でした。初めては、準備もなかなか進まなくて、大丈夫かなと不安に思いました。秋祭り当日も、「みんなこわがつてくれるかなあ、どうだろう。」と心配していたけど、実際は、「こうさうん」と言つ声も出て嬉しかつたです。他の学年の出店もなかなか楽しくて、私達六年生には、思い出に残る秋祭りになりました。



4年生の出店

### バスケの楽しさ伝えたい

豊浜ひまわりコーチ 田中吉郎

ミニバスクラブ「豊浜ひまわり」は平成十二年に豊浜小・豊浜中の児童をメンバーとして発足し、今では学校の垣根を越え、山海小・河和南部小・河和小の児童も参加しています。活動としては、県ミニバス連盟主催の大会を始め年間十回程度の大会参加と週三回の練習が主なもので、その他、親子バスケ、クリスマス交流バスケなどのレクも行っています。児童数も減少し、チーム編成も厳しくなりますが、クラブの目的である「健康で思いやりのある児童を育てる」という原点に戻り、できるだけ多くの子供たちにバスケの楽しさを伝えられるよう頑張つていきたいと思っています。

### スポーツクラブを紹介します

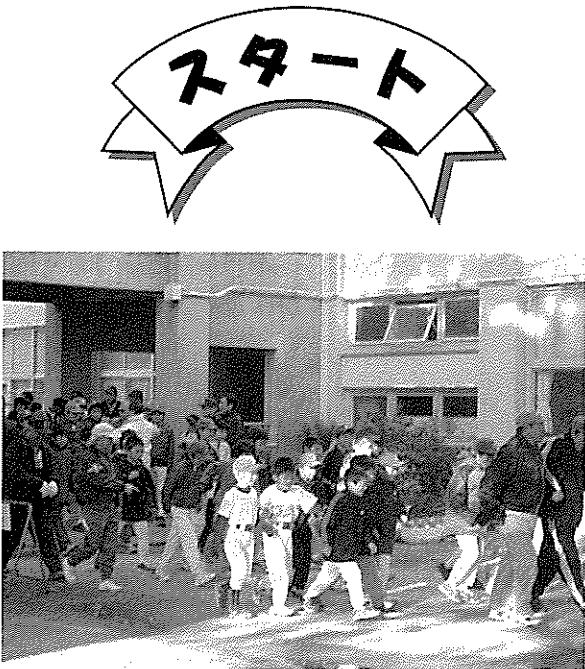
卓球は「100m競走しながらチエスをする」ようなスポーツ

豊丘卓球クラブコーチ 鈴木 基穂

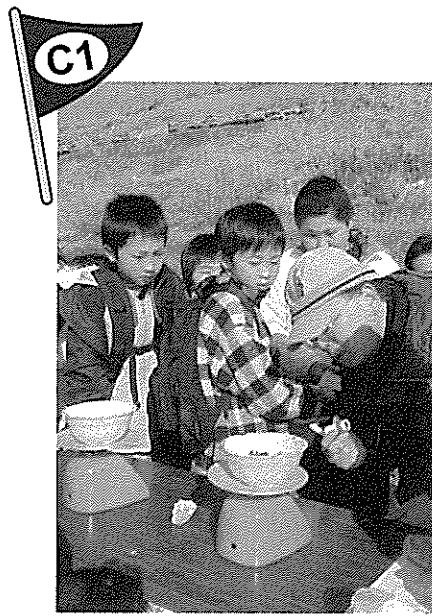
豊丘卓球クラブは平成九年に学生中心の卓球クラブとしてスタートしました。練習場所はおもに豊丘小学校です。卓球はボールが軽いことから変化をつけやすく、回転やコースを判断して打たなければいけません。これが他のスポーツと異なり、運動の苦手な人でもコツコツ努力すればうまくなれる理由です。卓球の技術を身につけるために根気が必要で大変難しいですが、子どもたちは夢中になつてボールを追いかけています。知多郡の大會で入賞する子もいます。中学生になっても卓球が続けられる環境ができることを期待しています。



1月15日(日)3世代ふれあい歩け歩け大会が開催され、約300名と1匹が参加しました。暖かい1日となり、参加者の皆さん、うつすらと汗をかきながら、約7キロを歩きました。



元気に豊浜小学校をスタート



土をつかもう100g



半田市から参加の男性  
犬の名前はモモちゃんです